

事務事業評価票〔市単独補助金〕 平成 27 年度

担当課 しまばら観光おもてなし課

基本事項	補助金(事業)名	しまばら温泉不知火まつり振興会補助金			整理番号	1569	
	根拠法令等	島原市観光振興事業補助金交付要綱		実施を義務付ける規定	○あり ●なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第5章 「農漁商観」が融合した活力ある産業をつくる ▼	予算目	7 款 1 項 3 目	●継続 ○新規		
		節 第4節 観光業の振興 ▼	区分	大会等補助 ▼			
事業概要等	補助金交付の対象(団体名等)	しまばら温泉不知火まつり振興会			実施期間	●昭和 ○平成 42 年から ○昭和 ○平成 年まで	
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	昭和42年、温泉給湯事業の開始を記念し、従来行われていた「商工まつり」と「島原おくんち」を含めた「しまばら温泉まつり」が開始。昭和55年には「不知火まつり」が加わり、「しまばら温泉不知火まつり」として開催。島原の産業と観光振興を目的に、市民総参加のイベントとして秋の恒例行事に定着している。					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	島原を代表するイベントとして定着しているが、集客が鈍っていることから事業内容等の見直しを行い、さらに賑わうイベントとしたい。 また、民間による主体的な事業となるよう、多くの団体・住民等が企画・立案に関わる仕組みが必要。					
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	定額補助					
事業費等の推移	年度		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	区分		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)		6,700	6,700	6,700	6,500	4,500
	① 団体等事業費(円)		8,803	8,335	8,739	9,557	10,520
	歳入内訳(円)	② 会費等				700	2,036
		前年度繰越金	512	9	31	580	963
		市補助金	6,700	6,700	6,700	6,500	4,500
		その他の助成金					
その他雑収入		1,600	1,656	2,588	2,740	3,021	
次年度繰越金(②-①)		9	30	580	963	0	
26年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:千円)							
項 目			金 額	項 目			金 額
献湯祭			52				
薪能			1,800				
市中パレード			3,881				
イベント費			1,817				
協賛事業費			150				
行事雑費			30				
事務費			204				
補助金の使途についての特記事項等							

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析		
視 点	現 状 分 析	説 明
① 助 成 事 業 の 効 果	<input type="radio"/> 意図した効果があがっている <input checked="" type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	市民総参加のイベントとして、多くの参加を得ているが、観客動員は伸び悩んでいる。
② 市 の 関 与 の 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	鳥原市を代表するイベントであることから、企画・運営に携わる必要がある。
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助 成 の 在 り 方 等 の 見 直 し 必 要 性	<input type="radio"/> 見直しの必要はない <input checked="" type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	事業内容を見直し、参加者や観客の増加を図る。

○総合評価と今後の方向性

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 総合評価 </div>	判 定	<input type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input checked="" type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 その他の見直し <div style="text-align: right; font-size: small;">休止・廃止の具体的な方向性</div> <input type="radio"/> C 休止(隔年実施など) → () <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判 定 理 由	集客数が減少傾向にあることから、事業の内容や見せ方の問題で見直しの意見が出されている。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1~B4の場合)	課 題	マンネリ化による観客数の減少。 イベントのコンセプトを明確にするとともに、事業内容の全体的な検討(見直し)を行い参加者および観客数の増加を図る。

◎2次評価

判 定	B3見直しのうえで実施 ⇒ 事業内容の改善 ▼
備 考	マンネリ化により観客動員も伸び悩んでいる状況であり、祭の存続を含めあり方そのものを見直す時期にきていると考える。公益性の観点から、事業実施に伴う効果(経済波及効果)を検証行う必要あると考える。

◎3次評価

判 定	▼
備 考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況 (☑)		
<input type="checkbox"/> 補助額の削減 <input type="checkbox"/> 補助額の増加 <input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 ⇒ 予算措置額の増減 0 千円		
備 考		

(しまばら温泉不知火まつり振興会補助金)